



No.1528 | 平成26年 | 2014.8.3

- 市役所代表電話 ☎0422-45-1151
代表電話ダイヤル後、交換手に各課の内線番号をお伝えください。
- 困りごとの相談は 市民相談専用電話 ☎0422-44-6600
- あなたのご意見を 市民の声専用FAX FAX0422-48-2810
- 子どもを見守る 安全安心メールの登録 ☐maam@req.jp
あてに空メールを送信してください



【みる・みる・三鷹】J:COMチャンネル武蔵野・三鷹(地デジ11チャンネル) 第433回(8月3日～8月16日)
豊かな自然と歴史を巡る「大沢の里」／清原市長のひとことコーナー
放送時間／月～金曜日 8:30 12:30 19:30 22:00
土・日曜日 8:30 12:30 18:30 22:00



FMむさしの 78.2MHz
「おはよう! 三鷹市です」放送時間／月～金曜日 10:20～10:25
「三鷹くちこみテレフォン」放送時間／木曜日 9:45～9:55

人口と世帯 平成26年7月1日現在 ()内は前月との増減
住民登録者数: 181,081人(118人増) 男: 88,881人(43人増) / 女: 92,200人(75人増)
世帯: 89,877世帯(48世帯減)

平成26年度特別展 竹久夢二生誕130年 — 高相コレクションより —

大正ロマンの恋と文

「夢二式美人」で知られ大正ロマンを代表する画家、竹久夢二(明治17(1884)年～昭和9(1934)年)は、常に時代感覚を先取りし、それまで数居の高かった絵画を大衆に発信して、より私たちの生活に身近なものにしました。雑誌の口絵や挿絵、流行した「セノオ楽譜」の表紙画や文学作品の装丁はもちろん、時には自ら詩を紡ぎ「宵待草」は流行歌にもなりました。夢二は生涯にわたり、創作領域にこだわらない自己表現を貫いたといえます。

夢二の生誕130年を記念して、市が夢二と親交が深かった故・高相利郎さんから生前に寄贈を受けた「高相コレクション」を、本展で14年ぶりに公開します。その特徴は、「夢二式美人」とは異なる膨大な文。肉筆画や装丁本のほか、妻・たまきや「宵待草」のモデルとされるおしまなど、夢二が心のよりどころにした女性たちにしたための書簡を中心に公開します。

☐8月30日(土)～10月19日(日)午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで。8月30日は午前11時から)

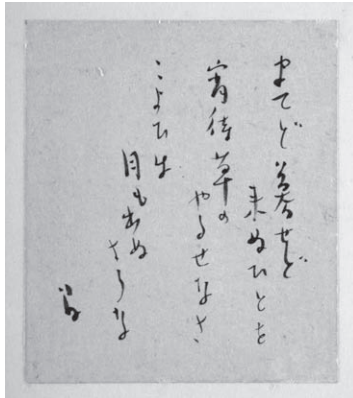
※月曜日休館(ただし月曜日が休日の場合は開館し、翌日・翌々日を休館)。

¥400円(20人以上の団体300円)



三鷹市美術ギャラリー
JR三鷹駅(南口)CORAL5階 ☎79-0033
HP <http://mitaka.jpn.org/gallery/>

※中学生以下、障害者手帳持参の方とその介助者は無料。「東京・ミュージアムぐるっとパス2014」(下記)が利用できます。



「宵待草に題す」大正9年

ワークショップ 「なつのこどもアートクラフ」

アニメでシネマ

ゾートロープ(回転のぞき絵)でオリジナルのアニメーションを作って自分だけの映画館を開こう

- ☐三鷹市美術ギャラリー
- ☐8月23日(土)午後1時30分～4時
- ☑小学生30人 ☑芸術文化センター
- ¥1,500円(材料代を含む)
- ☐8月13日(火)(必着)までに必要事項(11面参照)・性別・学校名を往復はがきまたはファクスで「〒181-0013下連雀3-35-1三鷹市美術ギャラリー」・FAX 79-0030へ(申込多数の場合は抽選)
- ☐同ギャラリー ☎79-0033

ゾートロープ 約180年前にイギリスで発明された、動く映像を楽しむ視覚玩具。隙間に入った黒い輪の内側に、連続した絵を入れて回すと絵が動いて見える仕掛け。

●「東京・ミュージアムぐるっとパス2014」で東京ミュージアム巡りに出掛けよう!

「ぐるっとパス」は、都内78カ所の美術館や博物館などの入場券・割引券がつづられた、便利でお得なチケットブックです。市内では、三鷹市美術ギャラリーと三鷹市山本有三記念館で入場券として利用できます。

◇販売価格 2,000円(大人料金のみ)

◇有効期間 最初に利用した日から2カ月間(最終有効期限は平成27年3月31日(火)。販売は1月31日(土)まで)

※同パスは利用できる78カ所の施設の券売窓口などで購入できます。くわしくは同事務局ホームページ [HP](http://www.rekibun.or.jp/grutto/) <http://www.rekibun.or.jp/grutto/>をご覧ください。

☐ぐるっとパス事務局 ☎03-5610-0051



三鷹市立図書館は今年の10月に開館50周年を迎えます!

☐三鷹図書館(本館) ☎43-9151

◆開館50周年記念 連続講座「本と図書館をめぐる冒険」その2—本をつくるということ

図書館、出版、書店などさまざまなジャンルから講師を迎え、本と図書館を取り巻く現状、本を通してのコミュニティの活性化、これからの図書館などをシリーズで考えます。

☐三鷹市立図書館、三鷹ネットワーク大学

☐8月30日(土)午後2時～4時 ☑70人 ☑同大学

☐編集者(元筑摩書房専務取締役)で書評家の松田哲夫さん

☐直接または電話で三鷹図書館(本館) ☎43-9151へ(先着制)

◇松田哲夫(まつだ・てつお)さん(写真)プロフィール

筑摩書房の書籍編集者として「ちくま文学の森」や「老人力」などのベストセラーを生み、「ちくま文庫」を創刊。編者として手掛けた「中学生までに読んでもおきたい日本文学」では、その個性豊かなラインアップで大人の読者も魅了した。著書に「編集狂時代」「印刷に恋して」「本に恋して」など。TBS系テレビ「王様のブランチ」コメンテーターを12年半務め、現在は、NHK「ラジオ深夜便」書評コーナーを担当する。



撮影:坂本真典

◆三鷹市立図書館のシンボルマークを募集!

今後ますますみなさんに愛され親しまれる図書館となっていくよう、図書館ホームページや事業チラシ、オリジナルグッズなどに使用するシンボルマークを募集します。どなたでも、グループでも、何点でも応募できます。たくさんの方の応募をお待ちしています。

☐9月20日(土)(消印有効)までに、A4サイズの白色画用紙に描いた作品を郵送で「〒181-0012上連雀8-3-3三鷹市立図書館」へ、または「jpeg」「png」形式で作成した画像ファイルを電子メールで同館 ☐tosho@city.mitaka.tokyo.jpへ

※くわしくは「三鷹市立図書館シンボルマーク募集要項」(市ホームページで入手)をご覧ください。

(一助)三鷹市勤労者福祉サービスセンター財団設立20周年記念事業第2弾 無料映画上映会

ディズニー史上最高の スペクタクル・ファンタジー

アナと雪の女王

(日本語吹き替え版)

☐8月31日(日)午前10時から(9時30分開場)

☑市民600人(小学生以下は保護者同伴)

☐三鷹市公会堂光のホール(全席自由)

☐8月13日(火)(必着)までに往復はがきで代表者の必要事項(11面参照)・人数(3人まで)を「〒181-0004新川6-35-16三鷹市勤労者福祉サービスセンター」へ(応募は1世帯1通。申込多数の場合は抽選、結果は8月24日(日)までに通知)

☐同センター ☎47-5152

今だからこそ
大切な福利厚生

(一助)三鷹市勤労者福祉サービスセンター「ゆとりわくわくみたか」 会員加入のご案内

同センターは、市内中小企業・小規模事業所の事業主や従業員の方々の福利厚生をサポートする法人です。会員になると、1人当たり月額500円(年額6,000円)の会費で、定期健康診断補助や旅行補助、祝い金、見舞金など、さまざまな給付やサービスが受けられます。また、家族も利用できる遊園地などのレジャー施設や宿泊施設の優待、演劇・映画鑑賞券、日帰りバスツアーなど、年間80を超える事業を行っています。まずは気軽にお問い合わせください。

☐☐同センター ☎47-5152・FAX 47-5657へ
※加入には一定の要件があります。くわしくは同センターホームページ [HP](http://www.mitakasc.or.jp/) <http://www.mitakasc.or.jp/>をご覧ください。

いよいよ夏本番 熱中症にご注意ください!

☐総合保健センター ☎46-3254

7月22日、関東地方の梅雨明けが発表されました。今年の夏は、平均並みか高い気温が続くとみられ、引き続き熱中症への警戒が必要です。強い日差しを浴びる屋外はもとより、屋内でも発症する場合があります。暑い時間帯はなるべく外出を控え、屋内ではエアコンや扇風機などを上手に利用して熱中症の危険から身を守りましょう。

- ◆炎天下はもとより室内でも、暑い場所での作業やスポーツは避けましょう
- ◆外出時は帽子や日傘を利用し、通気性の良い服装を心掛けましょう
- ◆のどが渇いたと感じる前に、こまめにスポーツ飲料などで水分を補給しましょう
- ◆体調不良が長引くときは、医療機関を受診しましょう